



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 32-6443



原発再稼働ストップ

直ちに人道的停戦を！イスラエルはガザ地区での大量殺戮を止めよ！

日本は即時停戦を求めよ！！

イスラエルはガザ地区への攻撃を止めよ！

ハマスの蛮行も許されません。イスラエルはハマスのテロを口実に、圧倒的な軍事力でパレスチナガザ地区の攻撃を激化させ、10分に1人、子ども10人の命が奪われ、民間人の犠牲は1万人を超えています。このような集団虐殺は絶対許されません。

日本は人道的休戦を求め、国連総会決議に棄権した情けない態度を改め、即

元側近も首相を批判
「場当たり」国民見透かす (赤旗11月6日号から)

自民党岸田派で事務総長代行を務めるなど、就任前の岸田文雄首相を支えた三ツ矢憲生元衆議院議員は時事通信のインタビュに於いて、岸田政権について「表面的、場当たり主義だと国民に見透かされている。小手先のパフォーマンスを続ければ日本が行き詰るだろう」と苦言を呈しました。「新しい資本主義について、実態が不明だっ

時停戦を求めることが必要です。

日本共産党は、戦争被爆国として、憲法9条を持つ国の政党として、全世界の国民がひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有すると宣言し、一刻も早く「ガザ攻撃への中止・即時停戦を！」と各国政府と国際機関に要請しました。



毎週木曜に新婦人の皆さんとスタンディングする遠藤れい子

た。結局分らないまま言葉だけが先行し、金融所得課税など当初掲げていた公約もいつの間にか消えた」と指摘。「一方で、反撃能力の保有や防衛費増額など、日本の従来の方針の転換を閣議決定だけで決めるような荒っぽいこともしている」と話しました。

10月28日、栃尾で10期36年に渡り市議を勤められた諸橋虎雄前市議を慰労し、バトンを引き継いだ長坂まさし市議の活躍を期待する会が開かれ、私(遠藤)も出席しました。
36年間、住民から相談があればすぐに現地に赴き調査し、毎議会で一般質問を行ってきた諸橋さん。住民の信頼は厚く抜群です。
諸橋さんは、「諸橋はいけれど共産党だから」と言われることが多々あった。なぜそう言われるのか。
それは日本共産党は戦前から一貫して侵略戦争に反対してきたから。天皇による専制政治・覇権政治に反対し、国民主権の社会を求めて活動した。民主主義を恐れた天皇政治は共産党を弾圧した。
しかし、先輩たちは弾圧に負けず活動し、成長してきた。日本共産党が掲げた項目のほとんどは、戦後の日本国憲法に生かされている。
“日本共産党は中国やロシアのように暴力革命をするのではないか”などのイメージがふりまかれていたが、全く違う。
むしろ今、国民の声を聞かずに、戦争への道をまっしぐらに進んでいるのが岸田自公政権ではないか。
私たちは暮らしを守り、憲法9条を守り、戦争は絶対してはならない。日本共産党は改憲には反対する。」と熱く語られました。
長坂まさしさんは、「諸橋さんの精神も活動も引き継ぎ頑張ります。」と力強く決意を語りました。

遠藤れい子の笑顔でファイト

ちは弾圧に負けず活動し、成長してきた。日本共産党を弾圧した。しかし、先輩たちは弾圧に負けず活動し、成長してきた。日本共産党が掲げた項目のほとんどは、戦後の日本国憲法に生かされている。



10/28花束を受ける諸橋さんと長坂さん